交際費と補助政策

三町の新年度予算から

地方公共団体という名の市町村自治体―どこでも首長選挙となれば地域をあげてのはげしい選挙戦をくりひろげて、お互いによいことずくめの公約をかかげて当選のあかつきはこうもするああもすると大言壮語をしていても、サテ首尾よくそのイスに坐ってみて自治体といっても〝独立国〟ではなくて国や道の末端に位置する行政機構でしかなく、しかも財政の七割は国や道にオンブしている三割自治の実状から、主な事業は制度のうえに乗った国や道のヒモつき予算で、財政のともなうものなら首長の判断で自由になるのはわずかなもので、その乏しい首長権限の自主予算ぶりを三町の新年度予算からひろってみたのがつぎの表となりました。

どの表では足寄や陸別にくらべて本別の方は空らんが多くなっているのは、五月四日公示の町長選挙によって選ばれた新町長の意志にもとずいて予算化するように、現町長としてさし控えたためで、いうならば三割自治のなかでの町長の補助政策があらわしたものといえます。

そこで、なにをさておいもといった形でもられている交際費ですが、これはだれが町長になっても従来の実績からこの程度は必要だとして計上したもので、いずれも足寄や陸別より額は多くなっています。

交際費といえば飲み喰いの宴会行政のための支出とみられて住民からは好感のもたれない費目ですが、町の機関として慶弔やせん別などの世間的な交際を無親することはできないし、補助や起債の獲得、許認可の運動にお礼に手みやげなり接待なりの場合もあることで、こうしたことが一般的におこなわれているのにわが町だけは一切しないというわけにはいかないようで本州の例でこの種の支出にもっともウルサイ共産党の市長や議長が出現したところ、議会がイヤガラセ的に交際費をバッサリ切ったために支障をきたしたようにいまの陳情行政のなかでの必要悪として止むを得ないとしても、これはあくまでも町にプラスとなる対外的な交際費であってその使途については公然と監査をうける建前となっています。

つぎに、町内の自主団体や個人にたいする各種の補助金という名の政策予算も多彩なもので、なんと演説をしようが公約をかかげようが、ことばだけでなく予算の裏付がなければ〝絵に書いた餅〟も同然で具体的に金額が示されなければ町長には理解がない、熱意がないということで、住民の要求は年々たかまる一方であちらに補助しているのだからこちらにもと、補助をもらわなければ損をするといったことにもなり、町長の方にしてもこれに応じなければ在任中の人気にもつぎの選挙にも影響するのでいきおい限られた予算のなかから総花的にゴご機嫌とりゴのように税金の放出をおこなってはいるものの、それぞれの自主団体がこれらの補助金がなければ自主的にやっていけないのかどうか、これで効果があるのかどうか、このほかに真に補助を必要とするものがないのかどうか―これは別問題といえそうです。

本別町	陸別町	足寄町	（単位は万円）
40	23	30	議長交際費
300	220	263	町長交際費
	25	20	社会福祉協議会補助金
	15	13	遺族会補助金
	20	30	防犯協会補助金
	5	30	老人クラブ連合会補助金
	3	5	母子会補助金
	3	5	身障会補助金
	27	20	衛生団体補助金
	16	50	地区労補助金
11	5	7	農業委員会長交際費
	300	406	商工会補助金
		100	観光協会補助金
	15	133	農業後継者対策費
	10	10	援農協力会補助金
		20	農村青年海外研修費
		10	農村青年団体補助金
	7		農村青年経営技術研修
		900	酪農経営規模拡大資金
	11	30	商工勤労青年道外研修
	24		商工後継者国内研修
	8		酪農振興会補助金
	10		木材協会補助金
		33	白ろう病対策協議会
	24		商工後継者国内研修
30	13	10	消防団長交際費
35	22	25	教育委員長交際費
		250	教育振興会補助金
	9		教職員道外研修
	11		町内校長会補助金
	2		町内教頭会補助金
		36	定時制高校奨学金
		14	定時制教育振興会
	20	12	青年団体補助金
	23	26	婦人団体補助金
	7		少年団体補助金
		46	青年協議会補助金
	5	33	連合ＰＴＡ補助金
	10	40	文化団体補助金
	30		郷土芸能育成補助金
	15	205	体育団体補助金
	31	42	スポーツ少年団補助金

会社とは無関係

―とばく事件について―

野上電鉄不動産の立場

「二千万円以上動く？足寄で大規模なとばく摘発」との見出しで、小坂山の観光開発にあたっている野上電鉄不動産の幹部が主犯で二月から同社の大工事をエサに町内のギャンブルマニアを集めて二十数回にわたってかけマージャン、花札とばくをしていたーという新聞報道は、写真入りでしかも『大手企業をカサに地元民を喰いものにしている本格的な工事開始となり労務者が入り込んだらもっと厳しく監視する』との斉藤本別警察署長の談話もつけ加えられ、従来からとばく常習の多い町だったので、一般町民の多くは警察はよくやってくれた、こんごも手厳しく取締ってほしいーといっています。

この事件によって、野上電鉄不動産そのものが暴力団かやくざの組織ででもあるかのような印象をあたえ町長や議会がこうした業者に一千万近くの町有地を処分して開発を任せたことに疑義をもつ向もあるので、関係者に事情をきいてみました。

たまたま同社の高山義雄社長は事業計画のことで町や道との打ち合せに来道していて旅館で新聞をみてビックリしてその夜は一ずいもできなかったそうで『おさがせして申しわけないが会社とは関係のないことで事件をおこした金山勇は当社の社員ではなく、使ってほしいということで採用するかどうか決めていないうちにこういうことになったので、これから帰って役員会にはかることになる、当社の足寄出張所は南区の前寺忠三郎氏の事務所においているので場所が違うし当社の建物でもない、工事をエサにと報道されたが、建設工事はそれぞれ大手業者に発注してあり、当社が直接工事をする仕組みにはなっていないので、そういう話しは出ない、警察署長にあったが、地元民を喰いものの云々の談話は言った覚えはないという、どちらにしても当社としては町や道に示した計画どおりに完成させていくらかでも地域の発展に寄与したい』当の金山勇氏は『警察で取調べのさい野上電鉄不動産と関係がないのだから会社の名前を出さないようにといい、わかったといいながら新聞に発表した、その新聞の大げさな報道ぶりにはビックリした、マスコミとはこういうものか、二月から二十数回とあるが私は三月末に足寄へきたばかりだし、あの日は床屋へいこうと外へ出たら一度あったことがある人がやってきてマージャンをやらないかという、いま出かけるところだがといえば一時間ほどでもよいからといってある建設業者をつれてきてはじめたときにサツと警察官が入ってきたもので、はじめの人はその場へ残して私と業者だけ逮捕したこと、その人の取調べぶりが簡単だったことから、いま考えると警察側がその人を使ってのオトリ捜査でなかったかと思う、新聞写真には押収した現金だとして一万円札をゾロリと並べてあるが、実際に押収したのは三万円余で、その建設業者が留置中の警察で労務者に払った賃金まで押収したように発表して大とばくであるようにみせかけたのはゆきすぎだと思う、私の不始末から会社に大きな迷惑をかけてまことに申しわけない」前寺三郎氏は『まるで私の事務所でおきたように誤解されたが、警察側がとばく常習者を使って示し合わせてとばくを実演させ事件をつくりあげておい踏み込んだのが事実なら憲法違反になるし、新聞も警察だけの取材でなく、金山君は世界選手権候補になったスポーツ青年であり、なんだか野上電鉄を傷つけるための策謀ではないか』

町職員よ、エリを正して

読者の室

（迎歓書投）

全く最近の町職員は非常にダラけている感じがするストも結構と思う、君達だって労働者であるから当然与えられた権利だから。しかし町民の公僕だという事を忘れては困る。町民の奉仕者として私共も尊敬している、だから苦言も呈したいのだ。ダラけている一部の職員のために多くの職員が疑われても困るが、この半年間に私の聞いた事、知った事について町民の目が光っている事を見逃さないでほしい。

昨年のあの一部（複数）の職員の交通違反の問題とそれにからんだ異性問題にしろ、指導的立場の理事者にしても管理監督にあたる課長にしても少し放任し過ぎる感がするがどうか。悪い事は絶対に悪い事である、だから徹底的な措置も処分も必要ではないか。そうでないと真面目に働く職員はバカ臭いという感じがするゞ思う。異性問題にしても陰くに赤面する様な行為で、あきれるより情けない気持である。

理事者にしても私生活までも目の届くものではないだろうが、しかし一歩進んだ人間管理というものも一言付け加えたい。若い人達も多い職場であり良識あるそして責任ある行動を望んで止まない。併せて奉仕の精神、そして後指のさされる様な職員であっては困ると思う。一町民としての願いである。

（足寄町内　一購讀者）

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T　二五一二

新畳　表替　中古畳　フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T二四二八

庭石は道東随一の当会社へご用命下さい
有限会社　大浦建設
造園　土木　造林　造材　請負
足寄町芽登　T11
大浦晃

一五〇㌢高速ホイルバランサー
レッカー車　新鋭機導入！
RM　アクリル　調色機
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
ボンコツ車買い入れます　足寄町　T　二五七八

不動産についての御相談は
調査　売買　あっせん　管理　分譲
代行　登記　損害保険　代理まで
同和、興和火災保険代理店
北海道免許十26
足寄不動産事務所
足寄町本通り三丁目　T二三四五

お墓を新造、改造する方などお気軽にご相談下さい（無料）
ただし毎日18時から20時まで（日曜は随時）
吉相墓研究会
主幹　高本修司
足寄町中央五区　高本とうふ店　T二五〇五

初夏の衣料
が各産地から続々と入荷いたしておりますので御光来、御用命下さい。
物価高に負けないよう足で集めて参りましたので価格も安く、また形も流行品ですので、御満足を得られることと存じますのでお早目に初夏をお買い下さい。お待ち申し上げます
株式会社　前田呉服店
足寄町駅前商店街　T二〇二一

家具　建材　アルミサッシ
既製家具から注文建具
住宅産業に奉仕する！
有限会社　桜井家具建具店
足寄町北五区　T　二三六二　工場西五区